



koryo 向陵 High School

〒031-0011 青森県八戸市田向二丁目2番6号 / 電話 0178-44-3866 / FAX 0178-43-9077
https://kouryo-high-school.com / メール kouryo@chibagakuen.ac.jp



5月19日(月)、自転車乗車用ヘルメット着用モデル校指定書交付式が行われた。交付理由は、今年4月、PTAOB会が自転車通学生に対してヘルメットを寄贈して下さったことによりヘルメット着用率が上がったことが挙げられる。また、本校の取り組みが近隣住民や地域の安全意識向上に繋がってほしいとの期待も込められている。モデル校の指定は、県内の高校では初となる。15時から本校校長室で行われた交付式には、八戸警察署署長鎌田行剛様が来校し、堀内校長に交付書を手渡した。その後、柄本百絵さん(3年・第三中学校出身)と佐藤蕾咲さん(3年・南足柄市立足柄中学校出身)が自転車乗車用ヘルメット着用宣言を読み上げた。柄本さんは「自分の命を守るために、しっかりとヘルメットを着用していきたい」、佐藤さんは「ヘルメットを被り、自転車安全利用意識を高めたい」と話した。

堀内校長は、自身の命を守りながら地域の人にヘルメット着用を促す役割を生徒たちに期待。「生徒が小さい子どもたち、そして大人に良い刺激や影響を与えてくれるはず。安心安全なまちづくりに貢献したい」と述べた。

自転車乗車用ヘルメット着用



青森県内高校初

モデル校に指定

授業参観

4月25日(金) 授業参観が行われ、多くの保護者が来校。当日は、参観授業の他、PTA総会、学級・学年懇談会も開かれ、各クラスの担任の先生が、学校生活や進路関係などについて話をした。



▲2年2組 情報Iの授業 学校周辺にある表現・伝達メディアから「文字」情報を集め、観察。

交通安全教室



5月12日(月)、全校生徒を対象に交通安全教室を実施。於本自動車学校の小笠原心太郎さんを講師にお招きし、自転車安全走行術を学んだ。来年度から罰則が強化される自転車の法律、ルールを中心に話した。また、講話の最後に、事故で家族を亡くされた方の手記を一部読み上げて下さった。突然の事故で命を落とされた被害者の無念、後に残された家族の悲しみや苦しみは切々と綴られていた手記に生徒たちは静かに耳を傾けていた。自転車は軽車両であり、思いやりと譲り合いが大切であること、ルールを守ることで、命を守ることにつながると結んだ。

持久走大会

高山さん2連覇

5月16日(金)、新井田川沿いを走る持久走大会が行われた。当日は天気恵まれ時折強い風に見舞われるも、各クラスで揃いのTシャツに身を包み、女子4km、男子6kmを全員完走した。女子は、昨年3位の本田彩音さん(3年・白山台中学校出身)が優勝。男子は、昨年優勝の高山勝吏さん(2年・湊中学校出身)が2連覇を飾った。男子全体がタイムが伸びしたが、高山さんは、2位以下をつ



き離し歴代最高タイムを更新、自身の優勝に花を添えた。新記録を樹立した高山さんには、校長賞が贈られる。

「高山さんの話」

来年は3連覇を狙う

最初から2連覇を狙っていたので優勝できて嬉しいです。昨年よりもペース配分を意識して臨み、自分自身納得のいく走りができました。今年は優勝と記録更新をすることができたので、来年は、3連覇と更に記録を更新できるように頑張ります。

【男子】6km

- 1位 2年 高山 勝吏(湊中学校出身)
- 2位 2年 小原 優羽(秦野市立本町中学校出身)
- 3位 1年 佐々木礼登(江陽中学校出身)
- 4位 3年 末次 隼士(荏田市立荏田南中学校出身)
- 5位 3年 木村 優仁(北稜中学校出身)
- 6位 1年 満尾 太陽(青森市立造道中学校出身)

【女子】4km

- 1位 3年 本田 彩音(白山台中学校出身)
- 2位 1年 木村 未悠(北稜中学校出身)
- 3位 3年 高橋 愛子(第三中学校出身)
- 4位 1年 佐々木清良(長者中学校出身)
- 5位 1年 田端ゆずは(長者中学校出身)
- 6位 2年 松田 和花(洋野町立種市中学校出身)



開会式

県高校総体



5月30日(金)、青森県高校総合体育大会開会式が青森市マエダアリーナで行われた。本校は、団長代理の成田先生、高橋暉先生、生徒会役員が行進した。旗手を務めた二部真斗さん(3年・第一中学校出身)は、「校旗が重かったです。会場には県内の高校生がたくさん集まり、雰囲気圧迫されました。行進は、限られた人しか出られないの、いい思い出になりました」と振り返った。

サッカーベスト8

県高校総体、サッカー部は、50周年記念事業の一環としてPTAの皆さんからの新ユニフォームで挑んだ。一回戦はシードのため、向陵は二回戦から登場。三回戦は、全校応援で勝ち進んだ。続く、5月31日(土)準々決勝(多賀多目的運動場)、青森山田高校と対戦した。0対7で敗れ高校総体はベスト8に終わった。



《県高校総体結果》一回戦はシード
○5月25日(日)二回戦(南郷陸上競技場)
向陵 4-0 弘中央
《得点》3年 田所 陽斗(相模原市立田名中学校出身) 2年 長谷川航太(江東区立深川第四中学校出身) 2年 小原 優羽(秦野市立本町中学校出身)
○5月30日(金)三回戦(南郷陸上競技場)
向陵 4-1 東奥学園
《得点》3年 松川 和馬(白山台中学校出身) 2年 小原 優羽(秦野市立本町中学校出身) 2年 頼住 隆汰(厚木市立小鮎中学校出身)
○5月31日(土)準々決勝(多賀多目的運動場)
向陵 0-7 青森山田



全校応援



▲5月30日(金)前半、2年小原さんの得点が決まり歓喜する様子。

リーグ戦結果

《高田宮杯JFA U18サッカーリーグ 県下部》
2回戦総当たりリーグ戦
○4月26日(土) 向陵 0-6 野西
○4月29日(火) 向陵 0-1 弘実
○5月3日(土) 向陵 0-2 光星
○5月10日(土) 向陵 1-6 青森山田3rd
《得点》3年 細越 優希(第一中学校出身)
○5月17日(土) 向陵 3-8 八西
《得点》3年 佐藤 蕾咲(南足柄市立足柄中学校出身) 2年 長谷川航太(江東区立深川第四中学校出身)



《高田宮杯JFA U18サッカーリーグ 県3部前期八戸地区》
○4月27日(日) 向陵2nd 3-6 八西2nd
《得点》3年 富田 優輝(飯能市立原市場中学校出身) 1年 古館 蒼空(江陽中学校出身) 2
○5月5日(月) 向陵2nd 1-2 八戸
《得点》3年 富田 優輝(飯能市立原市場中学校出身)
○5月6日(火) 向陵2nd 0-1 八西2nd
後期進出ならず

クリーンアップ

5月20日(火)、田向・新井田地区クリーンアッププロジェクトに田中みことさん(1年・五戸中学校出身)、石橋ひなさん(1年・三条中学校出身)らが初参加。このプロジェクトは、地域の環境美化を図ることを目的に生徒会が主催して行っている。各委員会に所属する全校生徒が月1で清掃や雪かきなどを分担。今年の第一回目に参加した田中さんは「先輩たちが、ずっと続けている活動は素晴らしいと思います。学校周辺のゴミ拾いを行いました。ゴミは少なかったです。地域の人たちや向陵生が美化活動をしているお陰だと感じました。今後もこの活動を継続して地域に貢献したいです」と感想を述べた。



SC講話



5月26日(月)、スクールカウンセラーの石岡れい子先生より「自分を大切に」と題してお話をいただいた。対象は1年生。高校生として、新しい環境に慣れつつあるが、ストレスを感じる時期でもあるとのこと。毎年この時期に実施している。ワークシートを使い、ストレス対処法、周りの人が辛い思いをしている時の対処法をグループで話し合ったり発表し合ったりした。生徒たちは、自分の気持ちを書き出して心の整理をしたり、さまざまな対処法について学んだ。



「生徒感想」
・ストレス対処法や自分の心と体の関わり方を知ることができました。自分も過去にストレスを抱えた経験があります。今回の授業で参考になる対処法を学ぶことができたのはいい機会となりました。
・ストレスが溜まったらすぐに周りの人に相談すること、心がけたいと思います。他の人を嫌な気持ちにさせないように気を付けて生活したいと思いました。
・みんながストレスのない学校にしたいです。周りに困っている人がいたら優しくしたいです。